

クラブテーマ 「一人ひとりが輝こう」  
出会いと絆を大切に

会 長：北 健 司 例会日：金曜日 12:30~13:30  
副 会 長：加藤久仁明 例会場：ホテルプラザ勝川  
副 会 長：伊藤 一裕 事務局：春日井市鳥居松町 5-45  
幹 事：青山 博徳 TEL:(0568)81-8498 FAX:(0568)82-0265  
会報委員長：朽本 正樹 E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



<桃香>

本日のプログラム

- |              |             |       |
|--------------|-------------|-------|
|              | 司会          | 会場委員会 |
| ・点鐘          | 会長 北 健司君    |       |
| ・ROTARY SONG | 「我らの生業」     |       |
| ・ビジター紹介      | 会長 北 健司君    |       |
|              | 東尾張分区ガバナー補佐 |       |
|              | 山田 直樹君      |       |
| ・委員会報告       | 東尾張分区ガバナー補佐 |       |
| ・卓話          | 山田 直樹君      |       |
|              | 中部大学生命健康科学部 |       |
|              | 生命医科学科教授    |       |
|              | 伊藤 守弘様      |       |
| ・幹事報告        | 幹事 青山 博徳君   |       |
| ・点 鐘         | 会長 北 健司君    |       |

2020年4月10日(金)2437回(4月第2例会)

では冷静な対応を求められています。肺炎警戒年齢の会員が多い春日井 RC においては特に慎重な対応を求められることから、3月中に予定しておりましたすべての集会事業は、皆様への感染リスク回避を第一に、開催中止とさせていただきます。会員の皆様におかれましては何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

4月3日の例会はじめ、今後の活動につきましては春日井市における4月1日以降の集会自粛要請など、現下の状況に鑑み、開催については慎重に検討をしております。ご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては事業への対応、感染への警戒を怠らずお過ごしいただき、収束のあかつきには全員が笑顔で再会できますことを願ひまして、会長挨拶とさせていただきます。

先週の記録

会長挨拶 会長 北 健司君

「COVID-19 対応」

今般の新型コロナウイルス感染は国難ともいえる状況の中で、会員の皆様の事業においてもすでに大きな影響が出ており、ご苦勞をされていることと思います。心よりお見舞いを申し上げます。

日本では感染拡大が進む中でも、現時点で医療崩壊につながるような爆発的感染拡大には至っていないのが唯一の救いでもあり、感染拡大抑止の一定の成果が出ているのではないかと思います。しかし世界ではまだまだ極めて憂慮すべき拡大傾向にあり、さまざまな形で今後更なる深刻な事態も予想され、まさにこれからが正念場であり、予断が許されない状況に変わりはありません。一日も早い収束を願っています。

春日井市においても3月31日までの集会自粛要請がでており、特に閉鎖空間、集会、会食等におい

幹事報告

幹事 青山 博徳君

3月27日に臨時持ち回り理事会にて  
第1号議案：WEB 例会 4月3日第2436回例会より運用開始承認の件  
第2号議案：2020年4月中の通常例会を休会とする件の2議案が承認可決されましたので、4月中WEB 例会の運用をWEB 上で開催致します。

準備不足で会員の皆さまにも、担当委員会の皆様にもご迷惑をお掛けしますが、まずはプラス思考で WEB 例会に参加してみる！

新型コロナウイルスの禍が無ければ WEB 例会の実現は無かったと思います。

4月度前半活動予定

3日金曜 WEB 例会運用開始

7日火曜 13時半 ロータリールーム 広報 IT 委員会

2437回4月第2WEB 例会収録

10日金曜 WEB 例会 (2437回4月第2例会) アップ  
12日日曜 地区研修協議会中止

4月：母子の健康月間

例会予定	4月17日(金)	4月24日(金)
	Web 例会	Web 例会

※4 月度理事会は 4 月 10 日を目途に（会議形式か持ち回り形式かは未定）開催予定です。理事会上程資料は4月8日水曜午前中迄に事務局にご提出下さい。

※3月4月の祝福の方々への記念品は郵送を以って代えさせていただきますのでご了承下さい。

※ニコボックスは随時事務局にてメール・FAX 等でご連絡頂ければ、引落形式でお受け致して居ります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

※4 月後半以降の例会開催は状況の変化に合わせ、その都度ご連絡致します。

※5 月 22 日「花フェスタ記念公園・バラ例会」は自粛解禁を見据え逐次内容に変更を加え準備を進めて居ります。

## 卓話

### 廣瀬 清司君

#### 自己紹介

皆様、こんにちは。

私は、本年（令和2年）1月より伝統ある春日井ロータリークラブに入会させて頂きました、有限会社エムブイビイの廣瀬 清司と申します。

春日井ロータリークラブのメンバーとして恥じぬように活動させて頂きますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

今回、このような貴重な機会を頂戴しましたので、私のご紹介、弊社のご紹介、また世界的に珍しい琵琶湖の沖島、についてご紹介させて頂きたいと思えます。また、最後に春日井ロータリークラブに入会させて頂き、ふと思い出した寓話をご紹介させて頂きたいと思えます。

まず、私のご紹介をさせて頂きます。現在の趣味についてお話させて頂きます。

1つめの趣味は、ブックカバー（革製）を作成することです。

もう1つの趣味は、おみくじを引くことです。

今年の正月に引いたおみくじの金言をご紹介いたします。

「人間到る処、青山あり」

この金言の意味は、「人はどこで死んでも、骨を埋める所ぐらいいはあるものだから、故郷を出て大いに活躍すべき」ということです。

この言葉を噛み締めて、日々精進に励んでゆきたいと、思いを新たにしています。

続いて私の経歴についてご紹介させて頂きます。

高校を卒業後、コンピュータの専門学校に進学し卒業後、その親会社（ソフトウェア開発業者）に就職しました。その後、愛知県内の製造業の会社に転職しました。次に、もう1度、ソフトウェア開発業者に転職しました。

次に、弊社についてご紹介させて頂きます。

弊社は1999年（平成11年）8月に設立しました。

業務内容は、ソフトウェア開発全般です。

少し話題を変えさせて頂き、世界的に珍しい琵琶湖の沖島をご紹介させて頂きます。

琵琶湖には4つの島があります。その中で、沖島は淡水湖に浮かぶ島で有人であり学校がある、という世界的に珍しい島です。

また、沖島は、万葉集にも詠われており、島内にはその和歌の石碑が設置されています。

万葉集（巻十一 集歌2439）

淡海（あふみ）の海（み） 沖つ島 山奥まけて  
わが思う妹（いも）が 言（こと）の繁（しげ）  
けく

最後に、春日井ロータリークラブに入会させて頂き、ふと思い出した寓話をご紹介させて頂きます。砂の上の足跡、という寓話です。

「ある時、男は夢をみていました。夢の中では神様と一緒に砂浜を歩いていました。砂浜には2人分の足跡がありましたが、男の辛く悲しい時期だけ足跡は一人分でした。男は神様に尋ねました。

なぜあの時一緒にいて下さらなかったのですか？

と。神様は優しく答えました。それは違う。その時、私があなたを背負って歩いていたのだよ。」

今までの私の人生を振り返ったとき、足跡は、ひょっとしたら背負って頂いていた方の一人分だけだったのかも知れません。

これから先は、しっかりと自分の足跡が見えるような人生を歩んで行きたいと考えています。また、できることなら、立ち竦んでしまった人がいたなら、背負って歩いてゆけるような人生にしてゆきたいと考えています。

皆様のご指導を賜りながら、日々、教わったことを実践して行きたいと考えています。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

以上で今回の卓話を終了とさせて頂きます。

## 卓話

### 内藤 修久君

「災害時の停電復旧対策について」

近年、自然災害による大規模な停電が日本各地で発生しています。本日は自然災害による被害を受けた場合、電力会社がどのように停電復旧を行っているのかご紹介したいと思います。

最近の自然災害をみますと、2018年の台風21号、24号では関西・中部地方で大規模な停電被害が発生し、北海道胆振東部地震では北海道全域が停電するという前代未聞の事態が発生しました。2019年にも台風15号では千葉県を中心とする長期間の停電、台風19号では千曲川などの河川が氾濫し大きな被害が発生しました。

中部電力管内では、2018年の台風21、24号で平成最大規模の停電被害を受けました。台風21号で

は春日井市でも約1万4千戸の停電が発生し、復旧までに10時間以上もかかる事態となり、皆さまには大変ご不便をおかけしてしまいました。

上記の災害の停電発生から復旧に至るまでの時間経過をみますと、3～5日で停電は99%解消していますが、千葉県を襲った台風15号については12日間を要することとなりました。台風15号の進路と電柱被害をみますと、台風の進路の東側に被害が集中しています。このときの電柱被害は約2,000本でした。倒木によって多くの電柱が倒壊したり、倒木で道路が塞がれて復旧工事に入れなかったり、同じ配電線が多数の地点で被害にあうなどの要因によって、復旧に多大な時間を費やしたようです。

次に、基本的な停電復旧の手順をご紹介します。変電所から電柱までの配電設備も、ご家庭用の配電盤のように遮断器・開閉器といった様々なスイッチを取り付けし、停電のリスク分散や人的な二次災害防止等を行っています。

配電設備に被害が発生すると、変電所で異常を検出し自動的に電気を止めます。一般的な故障時においては、電気を止めた後、自動的に異常の発生した区域を検出し、設備被害の無い区域については自動的に電気を通電いたします。

ただし、台風、地震などの大規模災害時においては設備被害が甚大であり、また複数に及びますので、公衆保安の観点から自動的に電気を通電することは行わず、電気設備に異常がないことを作業員が巡視して確認後、人間系にて電気を通電いたします。停電の主な原因は、倒木や飛来物による電柱の倒壊や電線の切断、車両事故による電柱の折損、電柱上に作られたカラスの営巣材の接触、落雷等による設備損傷です。台風による停電被害の原因をみると、市街地ではトタン、瓦、看板、ビニールシートなどの飛来物、山間部では倒木による被害が多くなっています。

最近の自然災害によって長時間に及ぶ大規模な停電が発生した反省を踏まえて、当社では3つの観点で災害対策の改善を進めています。

1 点目は設備復旧体制として、停電発生から巡視、工事、送電までの各工程管理の負担軽減および見える化を実現するための配電災害復旧支援シスの導入、被災した電力会社からの応援要請を待つことなく自発的に応援派遣を行う相互応援体制の構築、台風被害推定システムの精度向上と応援体制構築です。

次にお客さまへの情報発信の強化として、スマートフォン向けの停電情報お知らせアプリの開発・普及、お客さまからの電話への対応力強化のための他電力会社とのコールセンターの共同運用、当社ホームページを改修し、よりきめ細かい情報提供（復旧作業の状況、復旧見込みなど）を実施しています。

自治体等との連携については、これまでも情報連絡窓口はありましたが、防災担当部署との意見交換会の開催、中部地方整備局などとの連携、山間部などの配電線の保全のための計画的な樹木伐採計画の協議などを進めています。

最後に、中部電力はこの4月に送配電事業、販売事業を分社化しました。送配電事業を担うのは中部電力パワーグリッド、販売事業を担うのは中部電力ミライズです。私の勤務する春日井営業所は中部電力パワーグリッドの所属となります。これまで同様、電力の安定供給に努めてまいりので、今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。



卓話 廣瀬 清司君



卓話 内藤 修久君

